



## さかわようちえんだより ～2学期号～

令和元年 12月 20日  
小田原市立酒匂幼稚園  
園長 向笠 弘子

令和元年がもうすぐ終わろうとしています。平成から令和になり時代が変わっても、子どもたちにとって大切なものは変わらない。社会が変化していく中で、その大切なものを育むためにどのようにしていったらよいか日々考えています。運動会・遠足・生活発表会など、行事一つ一つを行いながら、子どもたちにどのような力が育っているのかを考えながら取り組んできた第2学期でした。そのような中、子どもたちが大きな成長を遂げて第2学期の終わりを迎えることができたのも、保護者や地域の皆様のご理解とご協力のおかげと感謝しております。

冬休みは、子どもたちにとって楽しい行事がたくさんあります。それを家庭や地域で経験しながら、心も体もひとまわり大きくなった子どもたちに会えるのを楽しみにしています。充実した冬休みをお過ごしください。

### おおきくなあれ！（第2学期のさかわっこの育ち）



第1学期から様々な体を動かす経験をして、運動会ではいろいろな競技に意欲的に取り組んでいました。やりたいことだから順番を守ったり、友達と同じような目的をもって継続して取り組んだりなど健康な心と体が育ちました。

おうちの方の付き添いなしの遠足。『おうちの人がいなくても大丈夫！』という自信につながりました。また、電車に乗って車両センターを見学することで、いろいろなことに気付き、好奇心や探求心が一層高まりました。

年少さんはチューリップの球根を植え世話をしています。年長さんは『ありがとうございます』と言って水仙を育てています。大切に世話をすると『ありがとうございます。』と言って、卒園式のころに咲くそうです。命あるものを大切にする気持ちが育っています。



遊びの中で子どもたちが集まって話し合っている姿をよく目にするようになりました。困ったことがあると、思いや考え方を伝え合い、相手の思いを受け入れ、自分の気持ちを調整する力の育ちを感じます。話し合った後は、再び夢中になって遊び始める子どもたち。話し合うたびに友達との関係が深まっているようです。

運動会で忍者から年少さんは縄跳び、年長さんはコマをもらいました。できるようになるまで、繰り返し挑戦したり、友達から教えてもらったりして、できるようになってきています。諦めずに自分の力でやり遂げようとする意欲が育っています。

発表会に向かう中で、時にはクラスで、時には同じ遊びの仲間と、ロボットの組み立て方、トンネルづくり、猫の表現など他にも沢山のことを考え方話し合い、工夫し、協力して活動を進めました。協同性が育ってきていました。

## 生活発表会（継続する活動の中で育ったもの）

生活発表会に沢山の方にお越しいただき、また、沢山の拍手と温かいまなざしで見守っていただきありがとうございました。保護者の方に認めていただいたことで、次のステップに向かう沢山のパワーと自信になりました。感想の中に、「子どもたちのお部屋をのぞいているみたいでした。」というものがありました。まさにその通りです。生活発表会は日頃の園生活の姿を、また、その中で培ってきたものを見ていただく会です。どのような育ちが子どもたちの中にあったのか、ほんの一例ですが紹介します。

遠足で知ったリフレクター、お店屋さん、ラグビーなど、家庭や地域で目にしたこと遊びの中に取り入れ、その仕組みやルールについても自発的に学んでいました。



さくら組・ばら組・ほし組すべてのクラスが友達と一緒に表現する楽しさを感じながら、最後までやり遂げ、協同性の育ちを感じました。



「ボールが転がるようになるには?」「ロボットが動くようになるには?」「お化けが消えるようになるには?」課題を乗り越える中で、物の性質や仕組みへの理解が深まりました。



「この箱をロボットの形に組み立てよう!」「お店に看板を付けよう!」「この駅何駅?」など、遊びを進めていく中で、图形や文字などへの関心も高まり、友達と共有するツールとして使う良さも感じていました。



ベルすずらんの方の演奏に憧れて自発的に何度も何度も取り組んでいたハンドベル。その他にも、子どもたちの歌声、楽器遊び、表現遊びすべて、自分が表現したいことを様々な方法で表現し、友達と一緒に表現する喜びを感じていました。豊かな感性が育っています。



子ども同士見る会では、感想を伝える場面、発表したクラスとお客様のクラスが握手をする場面があります。もちろん発表会に向かう活動の中でも、『伝えたい人』に『伝えたいこと』を伝える経験をし、言葉で伝える力が育ちました。

## 地域の方に支えられて

幼稚園の生活の中で一番長い第2学期。沢山の地域の方に支えられて、園だけではできない経験をさせていただきました。そのおかげで子どもたちは、地域の方に親しみや感謝の気持ちをもったり、自分では気づかなかつたことを知ったり、経験したことについてより一層好奇心や探求心がわいたりなど、充実した第2学期を送ることができました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



防災教室  
(酒匂・小八幡まちづくり委員会)



三線演奏会・読み聞かせ  
(三線クラブ)



野菜等の栽培  
(鈴木英雄さん)



敬老会参加  
(社会福祉協議会)



ハンドベル演奏会  
(ベルすずらん)



サッカー教室  
(SFC)



英語で遊ぼう  
(地域有志の方)



読み聞かせ  
(地域有志の方)



演奏会  
(小田原ユースウインドアンサンブル)

## 憧れて育つ（年少♥年長の関わり 小学校との交流）

一緒に活動をすることで、年少は年長に、年長は小学生に憧れの気持ちをもったり、目にしたことを真似しようしたり、自分なりに目標をもったりします。第2学期も園内では年長と年少が名前を呼び合える関係になり『ほし組さんのようにになりたい！』という気持ちが高まったり、年長さんは1年生との交流を重ねることで、1年生になることへの期待と共に活動の中で見たり触れたりしたものを作り遊んだりする姿が見られました。憧れることで、好奇心や探求心が高まり活動が広がっていきました。



## 保護者の皆様ありがとうございました

毎日の送り迎え、運動会、生活発表会、園舎清掃、グリーンボランティアなど、保護者の方にたくさんご協力いただいたおかげで、第2学期の終わりを無事に迎えることができます。温かいご理解ご協力に感謝いたします。良いお年をお迎えください。



## 冬休みに向けて

冬休みはどう過ごしますか？クリスマス・大掃除・お正月など、行事がたくさんある冬休み。この時期ならではの行事をお子さんと一緒に楽しんでください。大掃除も幼稚園では友達と力を合わせて大きなものを運んだり、運んだものを元に戻すのに試行錯誤したり、子どもたちはゲーム感覚で楽しんでいました。家庭でも工夫次第で楽しく大掃除ができると思います。また、クリスマス・お正月などの行事は、その行事ならではの食べ物や遊びや<sup>いわゆる</sup>謂れがあります。それらに触れることで、子どもたちの好奇心も大きく膨らんでいくことだと思います。健康に気を付けて、楽しい冬休みをご過ごください。